

取組状況のフォローアップ

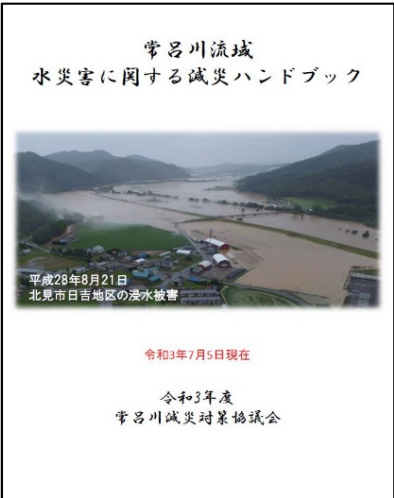
(常呂川)

■迅速かつ確実な避難行動のための取組

・常呂川下流地区
水害タイムライン検討会を実施



・防災ハンドブックの更新



(その他)
・出前講座による広報活動
「川の防災学習会」を小学校で実施

■迅速かつ確実な水防活動のための取組

・重要水防箇所調書をHP公表・配布

最新の重要水防箇所調書は網走開発建設部HPで公表しています。
<https://www.hkd.mlit.go.jp/ab/tisui/v6dkjr0000002r5m.html>

尚、市町村ごとに重要水防箇所図と重要水防箇所調書を別途、メールで配布します。

(その他)
・関係機関との重要水防箇所共同点検は中止し、
書面にて共有を図った

トップページ | 治水課 > 重要水防箇所について

重要水防箇所について

ページ内目次

▼ 重要水防箇所について ▼ お問い合わせ先

■効率的・効果的な排水活動のための取組

- ・災害対策用機械の操作訓練を実施



⇒R4年度以降も引き続き、継続実施する

■水害リスク情報の周知や自助防災意識の啓発

- ・防災授業を実施、「1日防災学校」実施を支援。

○防災授業の実施(ネイパル北見)



○「1日防災学校」への資材提供(置戸中学校)



■水防活動体制の強化

- ・ポスター掲示やリーフレット配布を通じ、水防活動の担い手となる水防団員(消防団員)を募集。



⇒R4年度以降も引き続き、継続実施する

■危機管理型ハード対策

- ・無加川にて堤防天端保護を実施

着手前



完了



■洪水氾濫を未然に防ぐ対策

- ・無加川、ルクシニコロ川、ポンニコロ川、ポンケトナイ川、訓子府川で河道掘削を実施
- ・小町川の改修に向け、河道設計を実施

着手前



無加川(温根湯地区)

完了

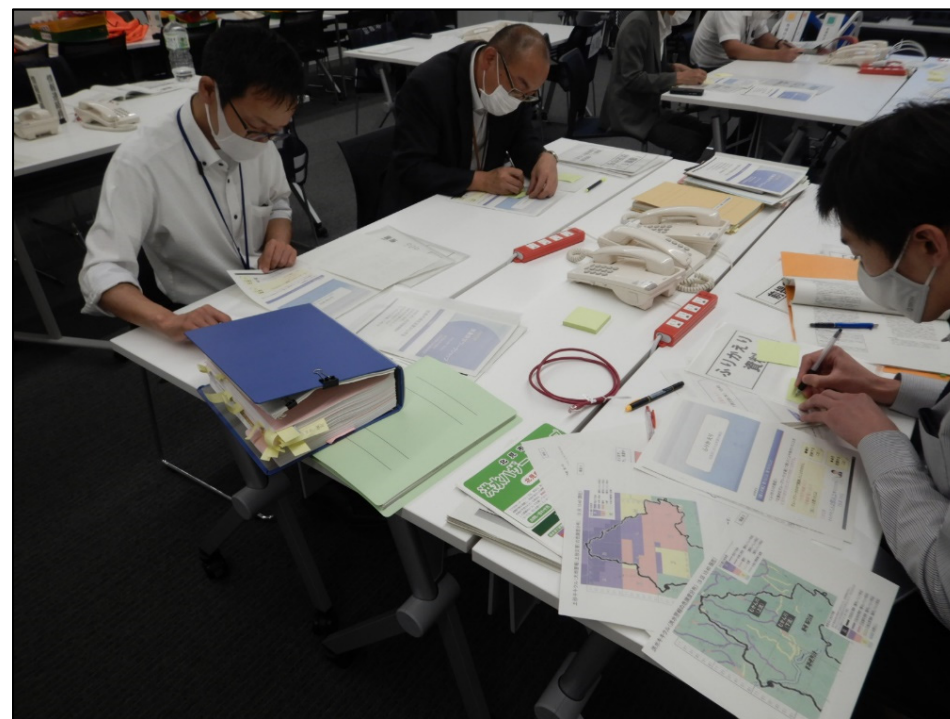


無加川(温根湯地区)

⇒R4年度以降も引き続き、継続実施する

■ 水害リスク情報の周知や自助防災意識の啓発

- 防災対応力の向上のために、防災担当の方々が地元気象台から発表される各種防災気象情報を適切に理解し、それに基づく適切なタイミングでの防災体制の強化や避難に関する判断のポイントを学んでいただくことを目指した、気象防災ワークショップの実施に協力しました（北見市）。



⇒R4年度以降も引き続き、継続実施します

■ 水害リスク情報の周知や自助防災意識の啓発

- 1日防災学校の実施に協力しました。
(北見市) 上常呂小、常呂中



北見市上常呂小 防災授業



北見市常呂中 1日防災学校

⇒R4年度以降も引き続き、継続実施します

■ 迅速な水防活動を支援するため、水防資機材等の練度向上

各種訓練の場を活用した渡河ボート、災害用ドローン及びデジエロ映像伝送装置の操縦訓練の実施



■ SIP4D等各種システムを活用した情報共有を実施した指揮所活動の練度向上



⇒R4年度以降も引き続き、継続実施

迅速かつ確実な避難行動のための取組

○ 北見方面本部
災害用ドローン操縦訓練



○ 北見方面本部及び北見警察署
網走地方気象台と連携した教養セミナーの開催



北見方面本部及び北見警察署

○ 北見警察署



ミニ広報紙や各種講話を通じて防災意識を啓発

(その他)

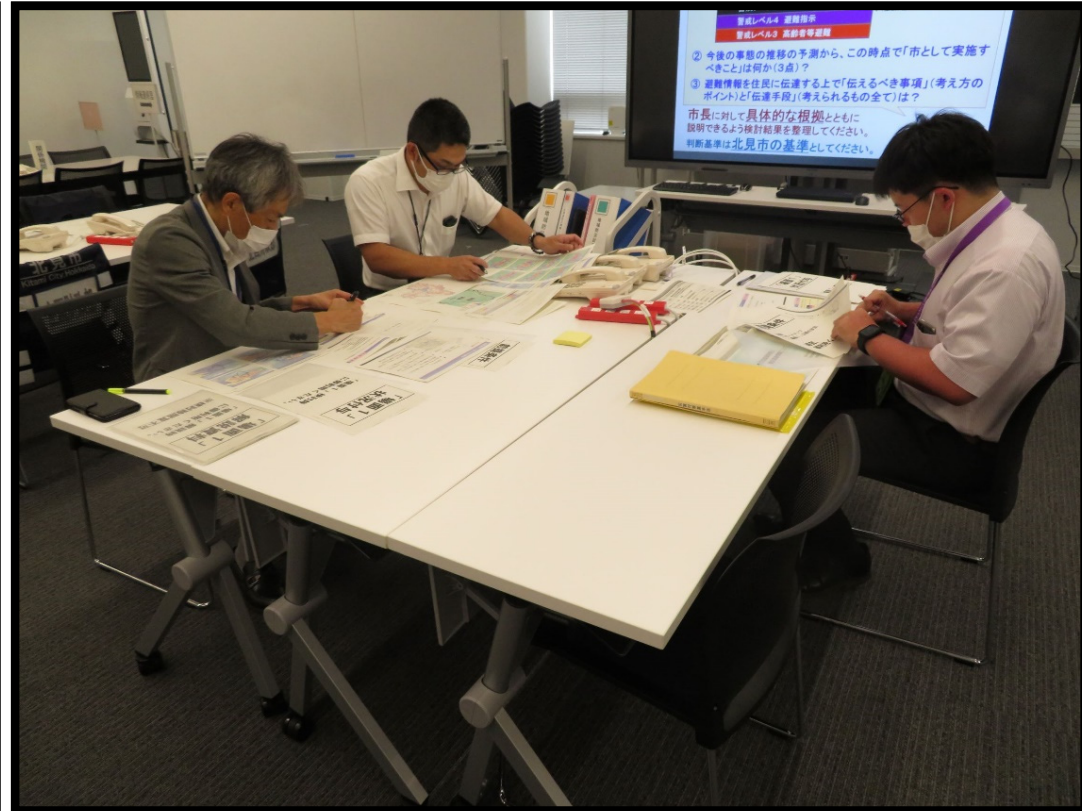
- ・ 常呂川下流地区水害タイムライン検討会に参加した。
(北見方面本部、北見警察署)
- ・ 大雨、河川の水位、天候の見通し等について、関係機関と情報共有を図った。
(北見方面本部、北見警察署)

⇒R4年度以降も引き続き、継続して実施する

■迅速かつ確実な避難行動のための取組

・気象台ワークショップ

網走地方気象台の協力により同台職員による講義及び防災危機管理室の担当者に向けた避難情報発令判断等の訓練を実施



■迅速かつ確実な避難行動のための取組

- ・職員による避難所開設・運営訓練

新型コロナウイルス感染症対策を施した避難所開設・運営訓練の実施



避難所受付時の検温



防災対策資機材の取扱訓練状況

■迅速かつ確実な避難行動のための取組

・防災備蓄倉庫の整備

指定避難所である小・中学校及び公共施設(計32箇所)に防災備蓄倉庫を設置し、エアーマット、パーティション、毛布、食料、発電機、投光器等を備蓄した。



北見市立 小泉中学校



北見芸術文化ホール

■迅速かつ確実な避難行動のための取組

・災害用備蓄物資の検討と配備

備蓄ガイドラインに基づく緊急物資の整備



・自助防災意識の啓発

防災講演会の実施



北海道シェイクアウト訓練の周知と実施



⇒R4年度以降も引き続き、継続実施する

■迅速かつ確実な避難行動のための取組

- ・防災教育の実施(1日防災学校の実施)



⇒R4年度以降も引き続き、継続実施する

■迅速かつ確実な水防活動のための取組

・水防活動の資機材整備



救命胴衣購入

計画的な防災備蓄品の充実



土のう袋購入

・水防活動体制の強化



水防訓練の実施

役場内の職員による訓練実施

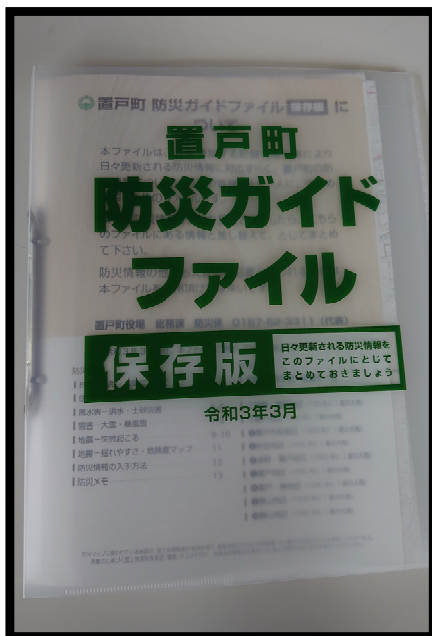


水防団員(消防団員)の募集活動

⇒R4年度以降も引き続き、継続実施する

■迅速かつ確実な避難行動のための取組

・最新の浸水想定域や避難基準などを示した「防災ガイドファイル」の作成及び全戸配布



リングファイル形式とし表紙の裏には保険証やお薬手帳等を保管できるポケットを設けた

- ・避難基準やL1・L2の浸水想定域、土砂災害警戒区域等を示した防災マップを追加加除可能な「防災ガイドファイル」としてリニューアルし、町内全世帯に配布。
- ・基準改正等で情報の更新が必要となった際、冊子単位での刷り直しではなく必要箇所のための印刷で済むため、コストカットにつながるメリットがある。

・避難所の機能強化及び新型コロナウイルス感染拡大防止策



備蓄品搬入用防災リアカーの導入



折り畳み収納可能



除染用消毒薬噴霧器の導入

⇒R4年度以降も引き続き、継続実施する

■迅速かつ確実な避難行動のための取組

・小学校と連携した防災学習授業の実施



置戸小学校4年生防災学習
～防災講演・段ボールベッド体験～

・高校と連携した防災学習授業の実施



置戸高校全校生徒防災学習
～防災講演・ラップ式トイレ模擬体験～

・避難所用小型発電機操作の習得



役場若手職員向けの実践講習

・中学校と連携した防災学習授業の実施



置戸中学校2年生防災学習
～防災講演・防災倉庫見学会～

・役場職員研修「防災教室」の開催



自治体職員の災害時の役割について

・コロナ禍でもできる住民向け啓発



置戸地区災害備蓄品展示会&パネル展

⇒R4年度以降も引き続き、継続実施する

■迅速かつ確実な避難行動のための取組

- ・常呂川下流地区水害タイムライン検討会に参加
- ・水防連絡協議会にて情報共有を図った
- ・資料整理への協力と共有を図った

■迅速かつ確実な水防活動のための取組

- ・資料整理への協力と共有を図った
- ・協定を締結した民間企業との合同水難救助訓練の実施



■水防活動体制の強化

- ・水防活動の担い手となる消防団員の募集についてPR活動を行った



⇒R4年度以降も引き続き、継続実施する